

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	315
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的	対象	飯田市民及び下伊那郡住民			
	意図	「伊那谷の自然と文化」の特性と魅力を美術博物館で学び合う			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・総合的な教育普及活動として、美博まつり、びはく学芸祭を行いました。 ・自然部門では、自然講座、子ども科学工作教室、子ども地球探検隊、天文教室、化石標本室ワークショップ、自然史発表会など行いました。 ・人文部門では文化講座、古文書講座、藤本四八氏を顕彰する子ども写真教室・小中高校生写真賞の事業を行いました。 ・美術部門では、美術講座、春草講座、美術鑑賞の会、日本画実技講習、子ども美術学校を行いました。 ・市民ギャラリーの運営と伊那谷研究団体への支援をしました。		専門研究員等賃金					2,478			
			自然部門教育普及					290			
			人文部門教育普及					361			
			美術部門教育普及					408			
			総合教育普及					861			
			研究費助成					400			
					その他の経費			0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	講座等開催数	回	93	185	105	175	160	172			
	講座等参加者のべ人数	人	7,000	7,138	5,500	5,017	5,500	6,235			
	美博まつり参加者数	人	2,000	1,988	2,000	1,508	1,000	1,283			
	市民ギャラリー観覧者数	人	15,000	16,410	15,000	17,635	15,000	17,963			
1年度決算(千円)	予算額	7,293	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	4,798	(そ)美術博物館施設使用料 327千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)美術博物館講座受講者負担金 307千円							
		県支出金	0	(そ)諸収入 100千円							
		地方債	0								
		その他	734								
一般財源	4,064										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	29	7,293	4,798	美術博物館教育普及・活動事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・博物館の利用が児童生徒にとって有益な体験となるための踏み込んだ仕組みを作ることが必要ですが、スタッフの体制がやや脆弱化しているなかで他の教育普及事業も同時進行していかなければならない状況です。 ・一般向けの講座の受講者の高齢化が進んでいます。新たな年齢層を開拓する取り組みが必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・従前の教育普及事業の精査を行い、学校利用に向け人員の確保と受け入れ体制を構築します。 ・一般向けの講座への新たな年齢層を開拓する取り組みが必要です。							
次年度に向けての取り組み		・次年度は、小学校6年間の内最低1回は事業として来館してもらえる仕組みが構築されます。これに向け学校を受け入れるためのスケジュール調整や学習プログラムの準備やその充実に取り組みます。 ・新たな講座の開催方法や情報発信を検討し実施します。							